

「本明川タイムライン検討会」発足式・第1回の開催

本明川流域における防災関係機関が連携し、住民の生命を守るために先を見越した早期の災害対応を検討する「本明川タイムライン検討会」を設置。

本格的なタイムライン策定の取り組みは長崎県内では初めてであり、また、本明川のように急激な水位上昇が起こる急流河川でのタイムライン策定は、全国初の試み。

発足式及び第1回検討会では、諫早市長を始めとする防災機関等から約70名が参加。

1. 概要

- ・日 時：平成28年11月24日（木）
【発足式】13:30～15:00
【第1回検討会】15:00～17:00
- ・会 場：諫早市役所

【発足式】

- ・宮本諫早市長挨拶
- ・本明川タイムライン検討会の今後の進め方
- ・松尾座長の講演
『タイムラインを学ぶ』
- ・村中アドバイザーの講演
『豪雨災害を防ぐ～タイムラインの取組～』

【第1回検討会】

- ・設置要綱について
- ・松尾座長挨拶
- ・水災害について学ぶ
『本明川の水害とその特徴』
『グループワーク』～タイムラインを知る。
それぞれのリスクと防災行動を考える。～

2. タイムライン発足式・第1回検討会の内容

- ・全国のタイムラインに携わっている松尾一郎（座長）氏などから、取組の重要性やその効果等を学び、その後、災害リスクや防災行動について考えるワーキングを行い、各機関の現状と課題について知る機会となった。

聴講には、県内市町村の防災担当者が多数参加



宮本諫早市長の挨拶による開会



座長である松尾一郎氏の講演



災害リスクや防災行動について考えるワーキングの状況①



災害リスクや防災行動について考えるワーキングの状況②

タイムライン発足式・第1回検討会の状況